

2015 年度 第 29 回特別企画セミナー(大阪)を開催

2016 年 2 月 24 日(水)、第 29 回特別企画セミナーを大阪商工会議所で開催いたしました。

講師には、精神科医で、元外務医務官でもあり、海外のメンタルヘルス事情に詳しい 関西福祉大学 社会福祉学科教授の勝田吉彰先生をお招きし、「海外赴任者・家族のメンタルヘルス」について講演をいただきました。

第 1 部では「海外に赴任すること」、「赴任者に伝えること」、「会社として何をすべきか」の 3 点について、ご自身の海外における豊富なご経験をもとに、具体的な事例も挙げながらスピーディーにツボを押さえたお話を、第 2 部では「ストレスチェック制度と海外赴任」と「途上国のストレス要因」について、ストレスチェック制度における海外赴任者への対応、海外特有のストレス要因に関して丁寧な解説をいただきました。質疑応答では帰任後の対応、海外滞在者のメンタル不調の現状、日本と海外での薬品の違いなど細かな質問へ回答をいただきました。

参加者の皆様から、これからのセミナーで希望するテーマとしてメンタルヘルス関連をはじめ多くの示唆に富んだリクエストをいただきました。今後の企画の参考にいたします。

関西はもとより、三重県、岐阜県、愛知県からもご参加もいただき、ありがとうございました。

【来場者】 総勢 28 名が参加。うち、医師 3 名、歯科医師 1 名、看護師・保健師 8 名、心理職 2 名、企業人事総務担当等の方々 14 名。



【講演の概要】

テーマ「海外赴任者・家族のメンタルヘルス」

第 1 部「海外に赴任すること」、「赴任者に伝えること」、「会社として何をすべきか」

第 2 部「ストレスチェック制度と海外赴任」、「途上国のストレス要因」

講師 関西福祉大学 社会福祉学科教授 勝田吉彰先生



←勝田先生の近著。感染症からメンタルリスクまで網羅したコンパクトな参考書です。

「パンデミック症候群 国境を越える処方箋」

発行：エネルギーフォーラム 定価：900 円＋税